

2018全国コミュニティ・スクール研究大会in三笠

第2分科会実践発表

北海道安平町教育委員会 生涯学習アドバイザー
豊島 滋 (CSマイスター)

安平町の概要

安平町の概要①

□安平町とは・・・

男性:4,051人 女性:4,064人

人口:8,115人 世帯:4,257戸

(平成30年8月末現在)



安平町の概要②

□農業が基幹産業

(※近年は軽種馬産業が有名)



□スケート選手の輩出



(オリンピック銅メダリスト)
橋本聖子氏銅像

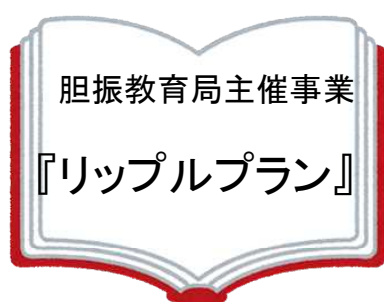
(冬季オリンピック出場)
中村奨太選手



安平町における 学校運営協議会の取組みの経緯 「ベース」

安平町における学校運営協議会の取組みの経緯「ベース」①

①学社融合授業(事業)・・・重点事業



3年間の補助金



各市町村で実施されたが、補助金交付終了とともにストップ

安平町における学校運営協議会の取組みの経緯「ベース」②

②ふるさと教育・・・重点事業



旧富岡小学校で実践されていた
ふるさと教育

すべての学校へ



子ども園



小学校



目的：**未来を担う子どもたちに郷土愛を**



中学校



高校

安平町における学校運営協議会の取組みの経緯

安平町の教育目標

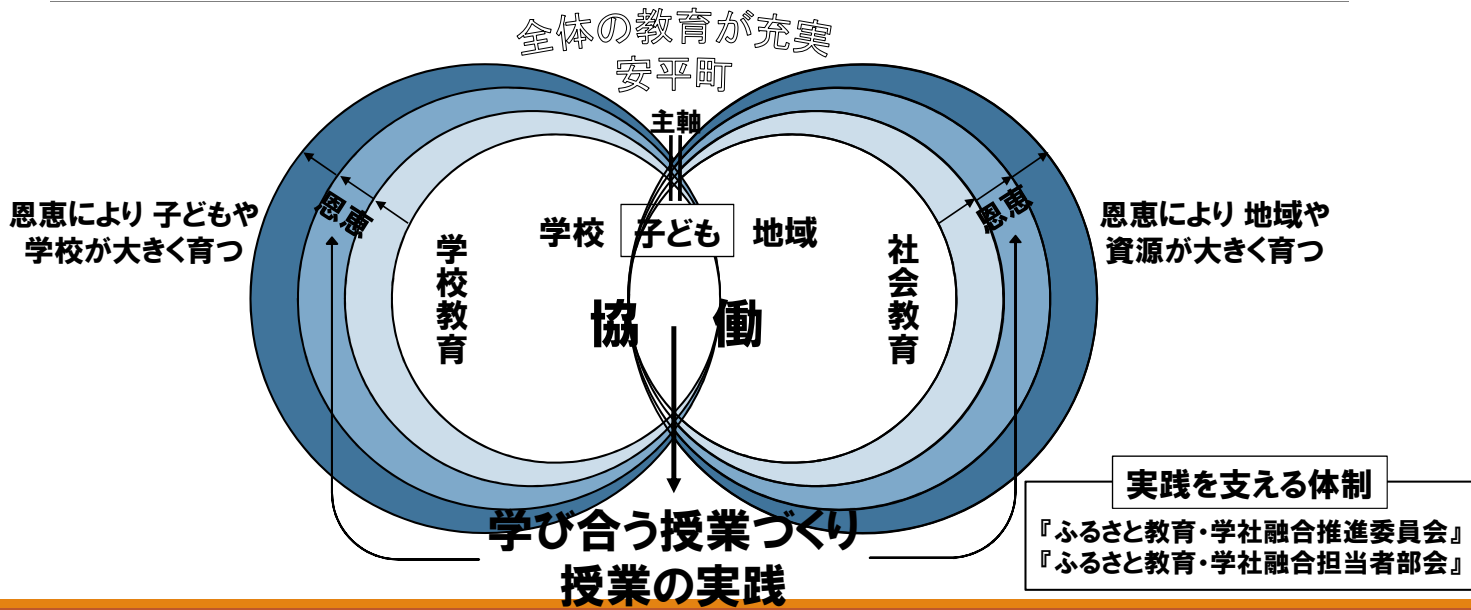
- ①安全で平和な環境を創造し、夢と希望を育む教育
- ②豊かな個性と感情をのばし、生きる力を育む教育
- ③一人ひとりの学ぶ意欲と健康な体を育む教育
- ④子どもを家庭、学校、地域全体で育む教育

【安平町がめざすふるさと教育・学社融合のかたち】

学校と地域がねらいや資源を持ち寄り、子どもの学習の充実を軸としながらも、双方に恩恵をもたらす学習活動を行い、かかわる全ての人々の学び合いを通して、ふるさと安平町の教育を大きく育てていく取組。

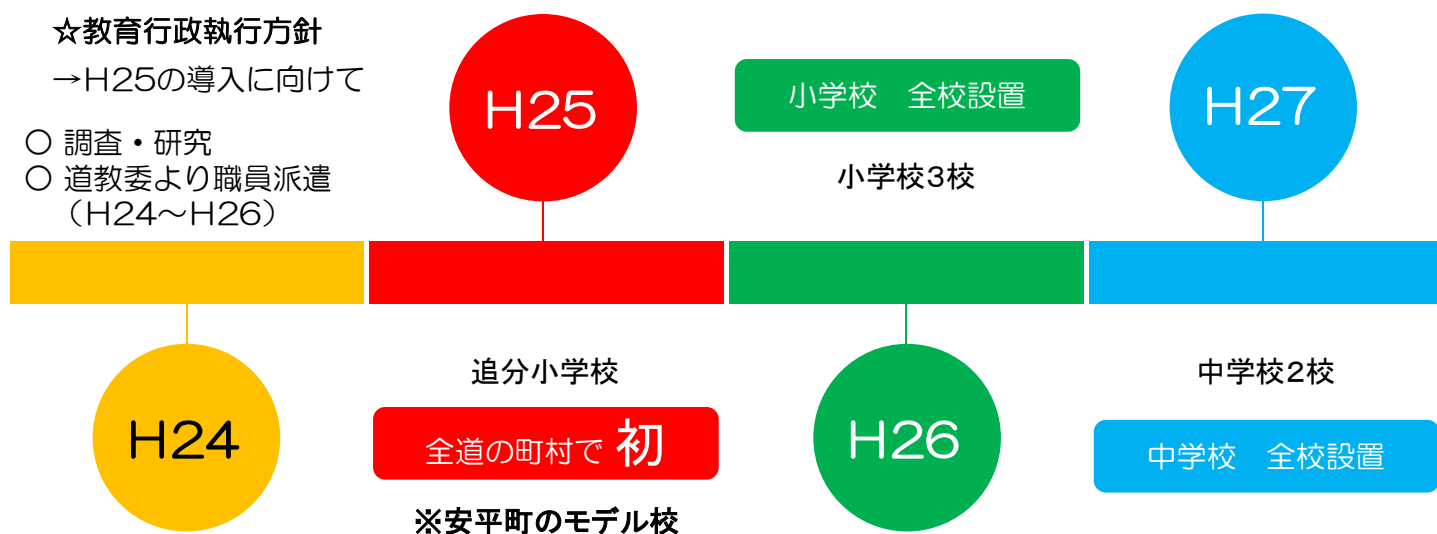
→ 学び合う授業づくりから当日の学習および評価・改善までを
ともに行うことを目指す。

ふるさと教育・学社融合の取組 イメージ



安平町における 学校運営協議会の取組みの概要

安平町における学校運営協議会の取組みの概要①



安平町における学校運営協議会の取組みの概要②

子ども園

①はやきた子ども園 = 民営化

H28年4月 学校法人リズム学園を**全国初**となる

公私連携幼保連携型認定子ども園へ

しかし、学校運営協議会は民間の学校法人等は対象ではない



全国で初めて

自治体独自の条例の制定

全国で初めて民間の学校法人に学校運営協議会を導入

安平町における学校運営協議会の取組みの概要③

子ども園

②おいわけ子ども園

H29年4月 ・幼保連携型認定こども園 おいわけ子ども園 誕生

～ 追分地区 町立へき地保育所

町立幼稚園

統合

私立保育所

役場庁舎を改修し、現在園舎として利用している。

安平町における学校運営協議会の取組みの概要④

高校

・追分高等学校

H28年度から学校運営協議会の設置を要望

H30年3月28日 北海道教育委員会の会議にて決定

追分高等学校に学校運営協議会を設置

安平町公立・私立全ての教育機関に学校運営協議会が設置



全国で初めての町

学校運営協議会から生まれた 具体的な成果について

学校運営協議会から生まれた具体的な成果について

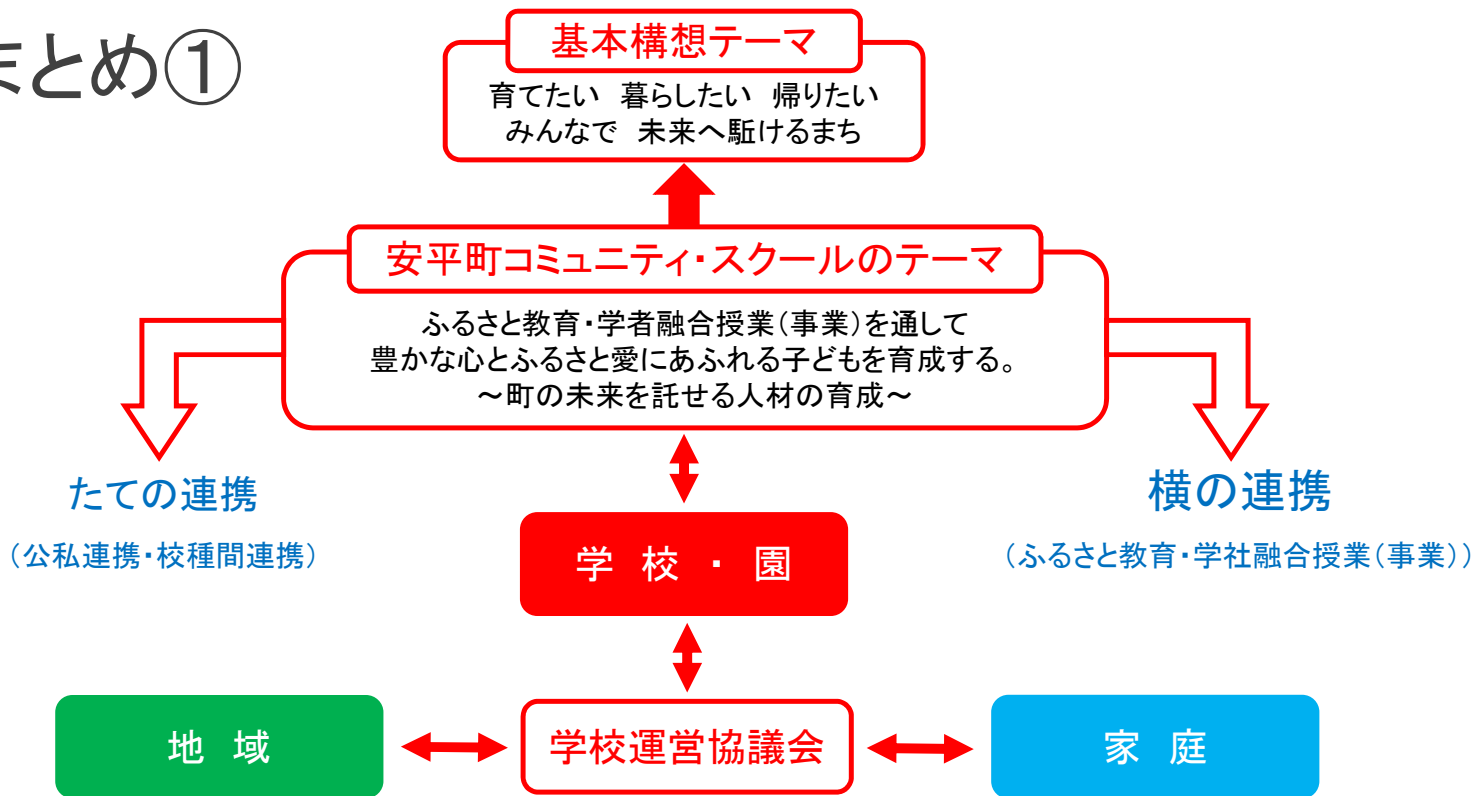
- ①学校運営協議会が潤滑油となり、安平町幼小中高連携教育推進協議会が、一層スムーズに運営できるようになったこと
- ②学校運営協議会が中心となり、校種間の連携により学社融合授業(事業)やふるさと教育など、特色のある町づくりや学校づくりが一層進んできたこと
- ③合同学校運営協議会を開催する中で協議会委員の意見により校舎内外の教育環境の整備が進んできたこと
- ④学校と地域との情報共有が進み、これまで進めてきた幼小中高連教育の観点から連携協働体制づくりが進んできたこと
- ⑤教職員の意識が少しずつではあるが変化してきたこと
- ⑥これまでの取組みを踏まえ、ごく自然な流れで学校運営協議会も関与しながら平成30年4月から追分地区で小中一貫校がスタートしたこと

学校運営協議会から生まれた具体的な成果について

- ⑦早来小学校でスタートした「おはようプロジェクト」が校種間の連携により全校に拡充されたこと
- ⑧地域の自治会や子ども会などと連携した遠浅小学校の防災キャンプが他校にも波及したこと
- ⑨安平小学校の学校運営協議会で提案のあった通学路交通安全プログラムが全校を網羅して策定できたこと
- ⑩おいわけ・はやきた認定子ども園の「僕らの遊び場プロジェクト」が各小学校の総合的な学習の時間を使い幼小連携して実施されたこと
- ⑪認定子ども園の運動会に北海道追分高校の生徒や中学生がボランティアで参加・協力していること
- ⑫追分小学校学校運営協議会の提案により、全校の蔵書のデータベース化を行い、学校図書室と公民館図書室のオンライン化が実現できたこと

まとめ

まとめ①



まとめ②

『地域は人間を育てる
大きな学校。』

ご清聴ありがとうございました
